

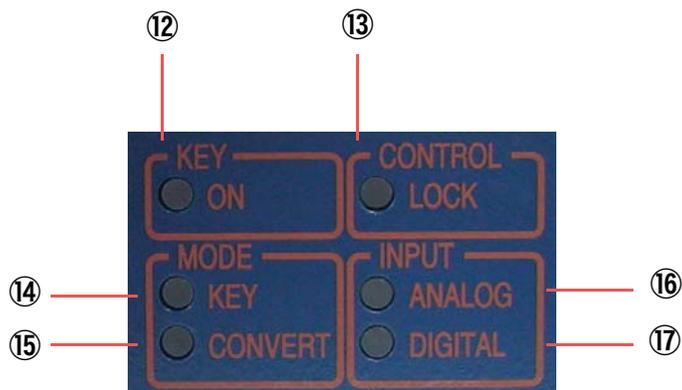
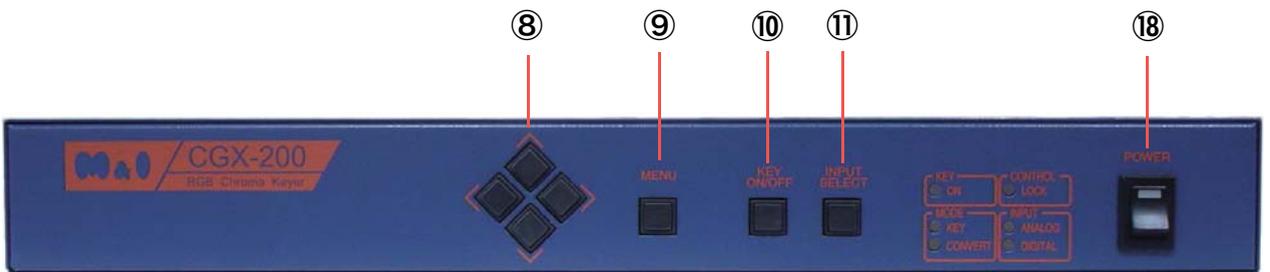
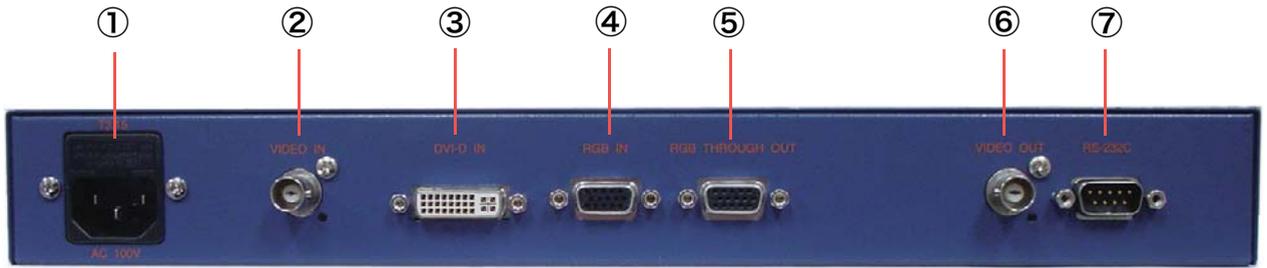
RGB Chroma Keyer

CGX-200

取扱説明書



■各部の名称



■各部の機能

電源

- ① AC 100V
付属のACケーブルをご利用下さい。

入力

- ② VIDEOイン (BNC)
アナログNTSC映像信号を入力します。
- ③ DVI-Dイン (DVI-D)
デジタルRGB映像信号を入力します。
- ④ RGBイン (D-sub15pin)
アナログRGB映像信号を入力します。

出力

- ⑤ RGBスルーアウト (D-sub15pin)
入力されたアナログRGB映像信号をスルーアウトします。
電源”OFF”時は、出力されません。
- ⑥ VIDEOアウト (BNC)
キー合成されたアナログNTSC映像信号を出力します。
電源”OFF”時は、入力されたアナログNTSC映像信号をスルーアウトします。

通信

- ⑦ RS-232C (D-sub9pin)
シリアル通信で遠隔操作を行います。
※特殊ケーブルを使います。

ボタン

- ⑧ 十字スイッチ
メニューでの選択および、数値コントロールを行います。
十字キーの上を3秒以上押すと、コントロールロックが有効になります。
- ⑨ メニュースイッチ
メニューを呼び出します。
縦横指定で座標位置を調整します。

- ⑩ キーオン・キーオフスイッチ
キー合成を行う時に使用します。

- ⑪ インプットセレクトスイッチ
DVI-Dイン、RGBインの入力を切り替えます。

ランプ

- ⑫ クロマキーオン
キー合成が行われている時、黄色く点灯します。
コンバートモードの時は常時消灯。

- ⑬ コントロールロック
操作がロックされている時、赤色を点灯します。

- ⑭ クロマキーモード
クロマキーモードの時、黄色く点灯します。

- ⑮ コンバートモード
コンバートモードの時、黄色く点灯します。

- ⑯ アナログインプット
RGBインが選択されている時、黄色く点灯します。

- ⑰ デジタルインプット
DVI-Dインが選択されている時、黄色く点灯します。

ボタン

- ⑱ パワーオン・パワーオフスイッチ
電源をオンにした時、緑色に点灯します。

電源・初期設定

- ① ACケーブルの接続
本機をご利用頂くには、AC電源が必要となります。
- ② 電源を入れる<パワーオン>
右側のパワースイッチを上を押します。
パワースイッチは緑色を点灯し、左側の各種ランプも点灯します。
- ③ 電源を切る<パワーオフ>
電源を切るときは、パワースイッチを下を押します。
- ④ 工場出荷時の初期設定に戻す
メニューからディティール (2) を選び、カーソルをオールリセットに合わせます。
右キーを押すとリセットメニューを表示します。
左キーでキャンセル、右キーで全ての調整値を初期化します。
- ⑤ コントロールロック
メニュー非表示の時、上キーを3秒以上長押しするとコントロールロックが働きます。
操作がロックされている時、ランプは赤色に点灯します。
コントロールロック中は、解除動作を除く全てのコントロール動作を無効にします。
ただし、RS-232Cのシリアル通信制御は受け付けます。
コントロールロックを解除するには、メニュー非表示の時、上キーを3秒以上長押しします。操作が解除されると、ランプは非点灯となります。

基本操作

- ① ビデオ映像を入力
カメラ、レコーダー、スイッチャーの出力部から映像信号をVIDEOインに接続します。
- ② RGB信号を入力
RGB/DVI-DインへパソコンやRGB分配機から出力されたRGB信号を接続します。
- ③ ビデオ映像を出力
VIDEOアウトからスイッチャーや確認用モニタの入力部へ映像信号を接続します。

キーヤー

- ④ クロマキーモードへ
メニューボタンを押して、エフェクトモード__ムービングタイプの中からクロマキー合成モードに切り替えます。

”KEY”クロマキー合成モード：

VIDEOインから入力された映像はバックグラウンドへ、PCから入力された映像をフォアグラウンドに乗せて合成します。

- ⑤ クロマキーで
青色背景なら”ブルーバック”
緑色背景なら”グリーンク”
のどちらかを選びます。

キータイプからBLUE、GREENを。
そして、適切なキーレベルに合わせます。

※キーレベルを高くするほどクロマキーの精度は上昇しますが、ある一定値からは変化が見られません。

※これは、背景色のしきい値を超えているためです。

- ⑥ ルミナンスキーで
黒一色、または黒色から明るくなる輝度成分のレベル差を利用するときには、”ルミナンス”を選びます。

キータイプからLUMI。
そして、適切なキーレベルに合わせます。

- ⑦ キーオン・キーオフ
キーオンスイッチを押すと、
ビデオ映像に対してフォアグラウンド（文字タイトル）で合成を行います。

キーオフスイッチを押すと、
ビデオ映像に対してフォアグラウンド（文字タイトル）の合成を解除します。

クロマキー、ルミナンスキーを使った合成のオン・オフ時、フェード切り替えの速度は”エフェクト・タイム”、キー合成時の透過率は”エフェクト・レベル”から設定します。

ダウンコンバーター

- ⑧ コンバートモードへ
メニューボタンを押して、エフェクトモード__ムービングタイプの中からコンバートモードに切り替えます。

ダウンコンバーターとしての利用時は特別な操作はございません。

メニュー設定

□アウトプットセットアップ

□エフェクトモード

1-1 ムービングタイプ

クロマキー合成モード / コンバートモードを切り替えます。

”KEY”クロマキー合成モード：

VIDEOインから入力された映像をバックグラウンドへ、PCから入力された映像をフォアグラウンドに乗せて合成する。

”CONVERT”コンバートモード：

PCから入力された映像をNTSC規格へダウンコンバートする。

1-2 キータイプ

クロマキーとして、青色背景”ブルーバック”、緑色背景”グリーンバック”。PC入力の輝度”ルミナンスカラー”の3種類を切り替えます。

GREEN __ BLUE __ LUMA

1-3 キーレベル

クロマキー、ルミナンスキー合成を行う対象色の抜け方を可変します。

0：OFF

1～255：可変調整。

数値を高めるほどクロマキー、ルミナンスキー合成が適応されます。

1-4 エフェクトタイム

クロマキー合成のオン・オフ時、フェード切り替えの速度を設定します。

0秒、0.5秒、1秒、2秒。

設定値は開始から完了までの時間です。

2-1 PCアスペクト

PCから入力される映像のサイズ比を4：3、レターボックス、16：9の比率に切り替えます。

4：3 _ LB _ 16：9

2-2 PCサイズ

PCから入力される映像の拡大縮小率を変動します。

60%～100%

2-3 ヒュー

VIDEOアウトから出力される映像の”色相、色味”を調整します。

50%～100%

2-4 ブライトネス

VIDEOアウトから出力される映像の”輝度、明るさ”を調整します。

50%～100%

2-5 コントラスト

VIDEOアウトから出力される映像の”色調、明暗比”を調整します。

50%～100%

2-6 カラー

VIDEOアウトから出力される映像の”彩度、濃淡”を調整します。

50%～100%

□ズーム

3-1 H_ZOOM

PCから入力された映像の解像度を水平範囲に拡大します。

100%～200%

3-2 Y_ZOOM

PCから入力された映像の解像度を垂直範囲に拡大します。

100%～200%

3-3 H_POSITION

水平範囲の開始位置を設定します。

-20 ~ +20

VGA: +320ドット

SVGA: +400ドット

XGA: +512ドット

SXGA: +640ドット

※いずれも+20にて最大可変数値

3-4 Y_POSITION

垂直範囲の開始位置を設定します。

-10 ~ +10

VGA: +320ドット

SVGA: +400ドット

XGA: +512ドット

SXGA: +640ドット

※いずれも+10にて最大可変数値

□ディテール1

4-1 クリックピリオド

(RGBイン時のみ有効)

PCから入力された映像のトータルドット数を設定します。

0 ~ 31

4-2 クリックフェイズ

(RGBイン時のみ有効)

PCから入力された映像のサンプリング位相を設定します。

0 ~ 31

4-3 H_START

PC側の解像度変換を変換を行うための映像水平スタート位置を設定する。

-10 ~ +10

4-4 Y_START

PC側の解像度変換を変換を行うための映像垂直スタート位置を設定する。

-10 ~ +10

□ディテール2

5-1 H_FILTER

PCから入力されたRGB/DVI映像をNTSC解像度変換時、水平方向フィルタを設定します。

OFF __ LOW __ HI

5-2 Y_FILTER

PCから入力されたRGB/DVI映像をNTSC解像度変換時、垂直方向フィルタを設定します。

OFF __ LOW __ HI

5-3 RS-232C

RS-232C通信用のボーレートを設定します。

9600bps

19200bps

38400bps

5-4 OSDH_POS

メニューの水平表示位置を変更します。

1 ~ 25

5-5 OSDY_POS

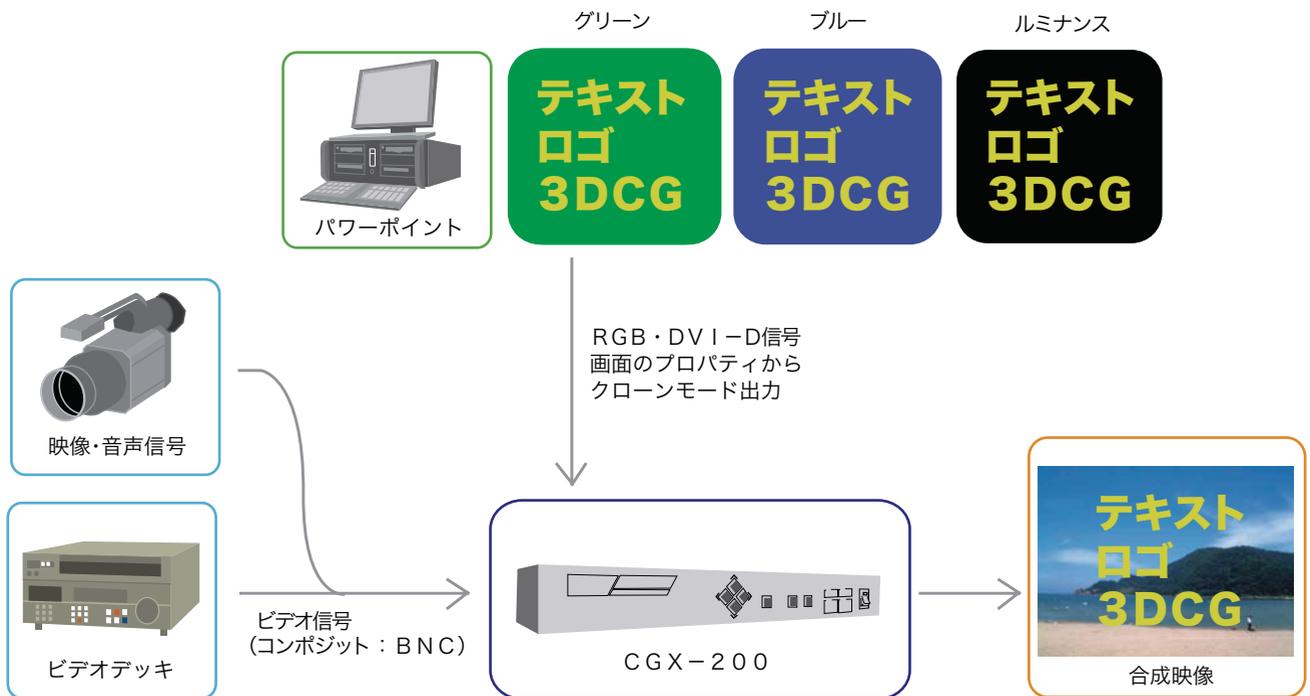
メニューの垂直表示位置を変更します。

1 ~ 25

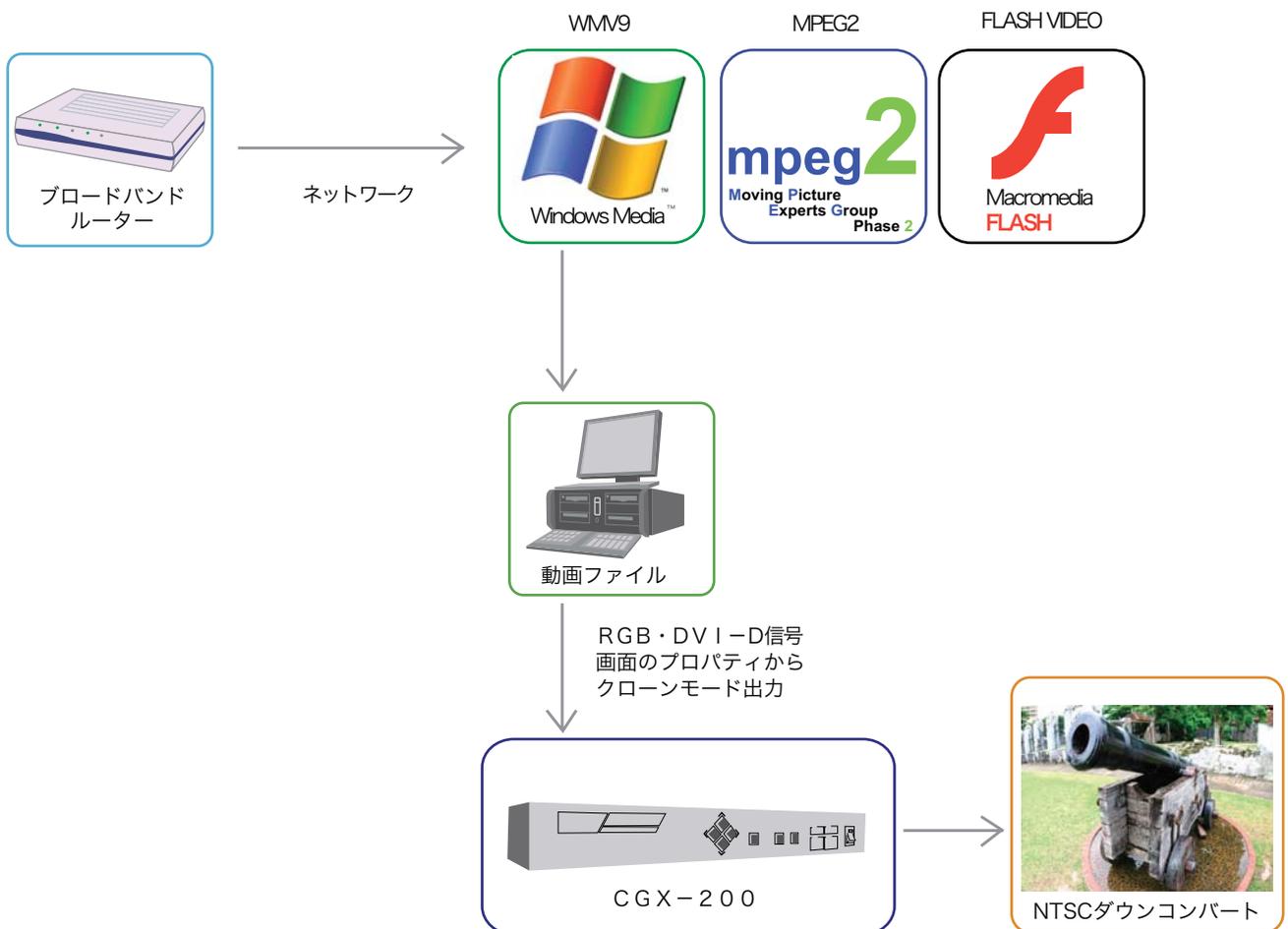
5-6 ALL RESET

全ての調整値を初期化します。

テロップシステム



WMV9 / MPEG2 / FLASHVIDEO → NTSCダウンコンバートシステム



RGB Chroma Keyer CGX-200

1. 製品仕様

前景入力	デジタルRGB (DVI-D 24ピン) x 1 アナログRGB (Dsub 15ピン) x 1 スルーアウト付
入力解像度	VGA～SXGAまで対応 (VESA準拠)
後景入力	NTSCコンポジット (BNC) x 1
合成出力	NTSCコンポジット (BNC) x 1
外部制御	RS-232C (Dsub 9ピン) x 1 ※特殊ケーブルを仕様。
電源・消費電力	AC 90～132V 50/60Hz・10W
外形寸法	350 (W) x 44 (H) x 280 (D) *1
質量	約2.7kg
キー合成	クロマキー (ブルー・グリーン) ルミナンスキー
スケーリング	水平 100%～200% 垂直 100%～200%
ポジショニング	水平 ±10 垂直 ±10 カラーコントロールヒュー、ブライトネス コントラスト、カラー
付属品	電源ケーブル x 1 ラックマウント金具 x 1

*1 (D) 部分：背面突起物寸法含まず <参考>背面突起物・・BNC コネクタ 13mm

2. 外観寸法図

